

2020年度第1四半期決算 カンファレンスコール

2020年8月6日（木）

株式会社 **ツムラ**

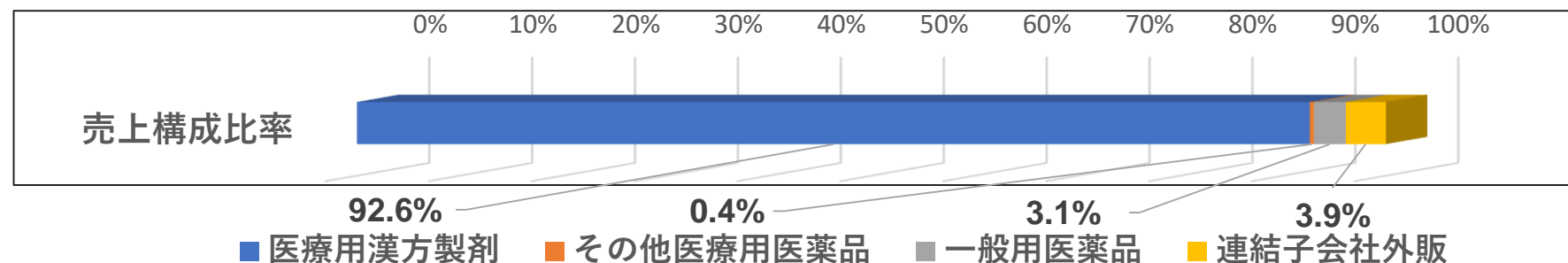
取締役常務執行役員CFO

半田 宗樹

2020年度 第1四半期 決算の概要

(百万円)

	2020年度 1 Q実績	2019年度 1 Q実績	前年同期比		2020年度 上期計画
			金額	伸長率	
売上高	31,768	30,699	1,068	3.5%	64,200
営業利益 (営業利益率)	5,732 (18.0%)	5,230 (17.0%)	502	9.6%	9,100
経常利益	5,750	5,401	348	6.5%	9,400
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,045	3,903	141	3.6%	6,800



決算ポイント ～ 前年同期比：増収増益の1Q決算

(百万円)

売上高	31,768 百万円	前年同期比	+3.5%
-----	------------	-------	-------

- 中国子会社の新規連結により、前年同期比で3.5%伸長
- 医療用漢方製剤129処方の上高は、前年同期比で0.2%減少
- OTC医薬品の売上高は、前年同期比で37.4%伸長

営業利益	5,732 百万円	前年同期比	+9.6%
------	-----------	-------	-------

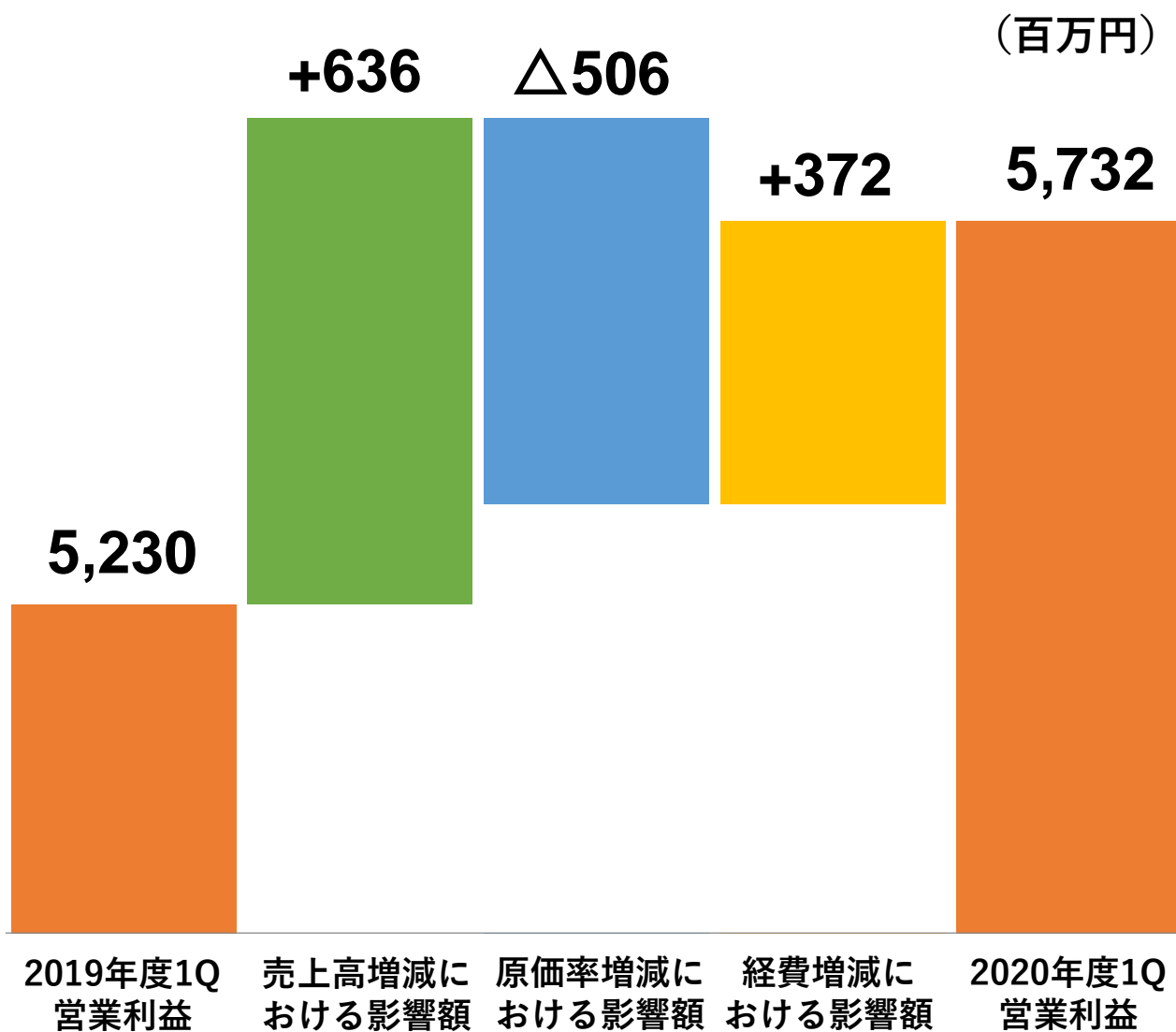
営業利益率	18.0%	前年同期比	+1.0pt
-------	-------	-------	--------

- 売上原価率は、薬価改定による上昇分を生薬関連コストで吸収したものの、子会社外部販売の増加影響により42.1%(前年同期比+1.6pt)
- 販管費率は、COVID-19拡大による活動自粛に伴う経費未消化等により39.9%(前年同期比△2.6pt)

経常利益	5,750 百万円	前年同期比	+6.5%
------	-----------	-------	-------

親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,045 百万円	前年同期比	+3.6%
----------------------	-----------	-------	-------

営業利益の増減要因(前年同期比較)



(百万円)

原価率増減影響額 内訳	
売上構成	△254
生薬費	△62
加工費	191
外部販売増	△381

(百万円)

経費増減影響額 内訳	
販売関連費用	99
研究開発費	28
人件費	22
その他	223

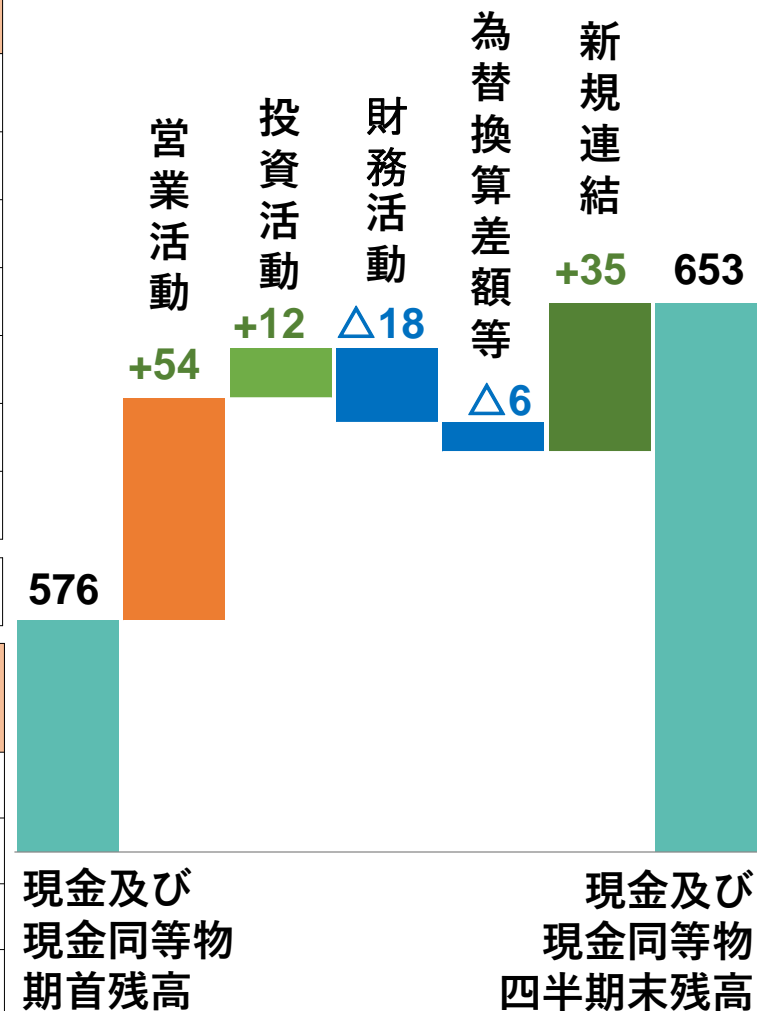
財政状態およびキャッシュ・フロー

(百万円)

(億円)

	2019年度 (2020.3)	2020年度 1 Q	増減額
資産合計	311,042	312,668	1,625
流動資産	194,288	201,075	6,786
固定資産	116,753	111,592	△5,160
負債合計	97,993	100,268	2,275
流動負債	48,476	50,953	2,477
固定負債	49,516	49,314	△202
純資産合計	213,048	212,399	△649
自己資本比率	66.0%	65.7%	△0.3pt

	2019年度 (2020.3)	2020年度 1 Q	増減額
たな卸資産計	73,310	75,163	1,852
商品及び製品	10,338	10,456	118
仕掛品	12,418	14,204	1,785
原材料及び貯蔵品	50,553	50,502	△50



長期経営ビジョン実現へのロードマップ

2018

2019

2021

2022

第3期中期経営計画

成長投資

連結売上高

1,350億円以上

漢方市場の持続的拡大

中国事業の基盤構築

連結売上高実績

1,209億円

2020年度 連結売上高計画

1,320億円

戦略課題

- 1.漢方市場の持続的拡大とプレゼンスの確立
- 2.中国における成長投資と事業基盤の構築
- 3.新技術を活用した生産性の向上 - AI、ロボット化、RPA -
- 4.理念経営による企業文化の醸成と多様な人財の開発
- 5.漢方バリューチェーンを通じたSDGsの推進

“KAMPO”で人々の健康に
寄与する価値創造企業へ

飛躍

中国事業ビジョン
2027年度
海外売上高比率

50%以上

国内事業

- 漢方医学の確立
医師の2人に1人が
10処方以上の漢方を処方

中国事業

- 中国国民の健康への貢献
中国で最も信頼される中薬企業に

育薬処方・Growing処方 売上高

(百万円)

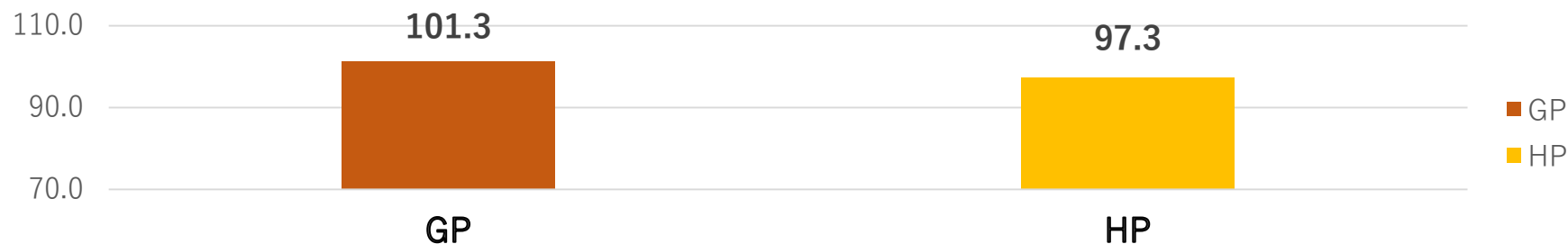
	売上順位	製品No./処方名		2019年度1Q	2020年度1Q	前年同期比	
育薬処方	1	100	大建中湯	2,662	2,664	2	0.1%
	2	54	抑肝散	1,995	1,987	△8	△0.4%
	3	43	六君子湯	1,872	1,860	△12	△0.7%
	9	107	牛車腎気丸	936	916	△19	△2.1%
	22	14	半夏瀉心湯	364	350	△14	△3.9%
育薬処方合計				7,831	7,779	△52	△0.7%
Growing処方	4	41	補中益気湯	1,761	1,972	211	12.0%
	5	68	芍薬甘草湯	1,340	1,263	△76	△5.7%
	6	29	麦門冬湯	1,188	906	△281	△23.7%
	7	24	加味逍遙散	1,165	1,164	△0	△0.1%
	8	17	五苓散	1,118	1,152	34	3.1%
Growing処方合計				6,574	6,461	△113	△1.7%
育薬・Growing処方以外の119処方合計				15,073	15,168	94	0.6%
医療用漢方製剤 129処方合計				29,480	29,408	△71	△0.2%

COVID-19による影響

2020年度マンスリー売上高 前年同月比（出荷）



2020年度1Q販路別売上高 前年同期比（実売）



特別寄稿「COVID-19に対する漢方治療の考え方*」掲載処方売上高 前年同期比（出荷）

（百万円）

	2019-1Q	2020-1Q	前年同期比	
葛根湯	754	879	124	+16.5%
補中益気湯	1,761	1,972	211	+12.0%

* 出典：日本感染症学会

Kampo Mega Web講演会

【ターゲット】主に10処方未満の処方医師・全く処方していない医師

2019年度	テーマ	主な処方名	講演者	開催日	視聴者数
	臨床医に漢方はMUSTです	芍薬甘草湯 補中益気湯	新見 正則 先生 帝京大学医学部	2019. 9.25	17,878名
	漢方エキス剤を使いこなす	麻黄附子細辛湯 葛根湯	新見 正則 先生 帝京大学医学部	2019.12.16	18,855名
	急性気道感染症と漢方薬	麻黄湯 麦門冬湯	鍋島 茂樹 先生 福岡大学医学部	2020. 3.23	17,354名
2020年度					
	漢方を分かりやすく理解するかせ、めまい、ストレスを中心に	麻黄附子細辛湯 苓桂朮甘湯	千福 貞博 先生 センパクCL	2020.4.23	23,917名
	急性発熱性疾患への漢方対応とその応用 今、感冒をどう診るか	麻黄湯 柴胡桂枝乾姜湯	高山 真 先生 東北大学	2020.6.8	19,639名
	外部環境の変化（夏季・ストレス）に対応する漢方薬	清暑益気湯 補中益気湯	大野 修嗣 先生 大野クリニック	2020.6.25	20,306名
	ガイドラインから読み解く漢方治療のエビデンス～機能性消化管疾患を中心に	六君子湯 大建中湯	眞部 紀明 先生 川崎医科大学	2020.7.2	20,729名
	漢方レッスン 熱中症・夏バテ	五苓散 清暑益気湯 補中益気湯	大野 修嗣 先生 大野クリニック	2020.7.3～9.30 オンデマンド配信中	—

エリア企画セミナーとエリアWeb講演会

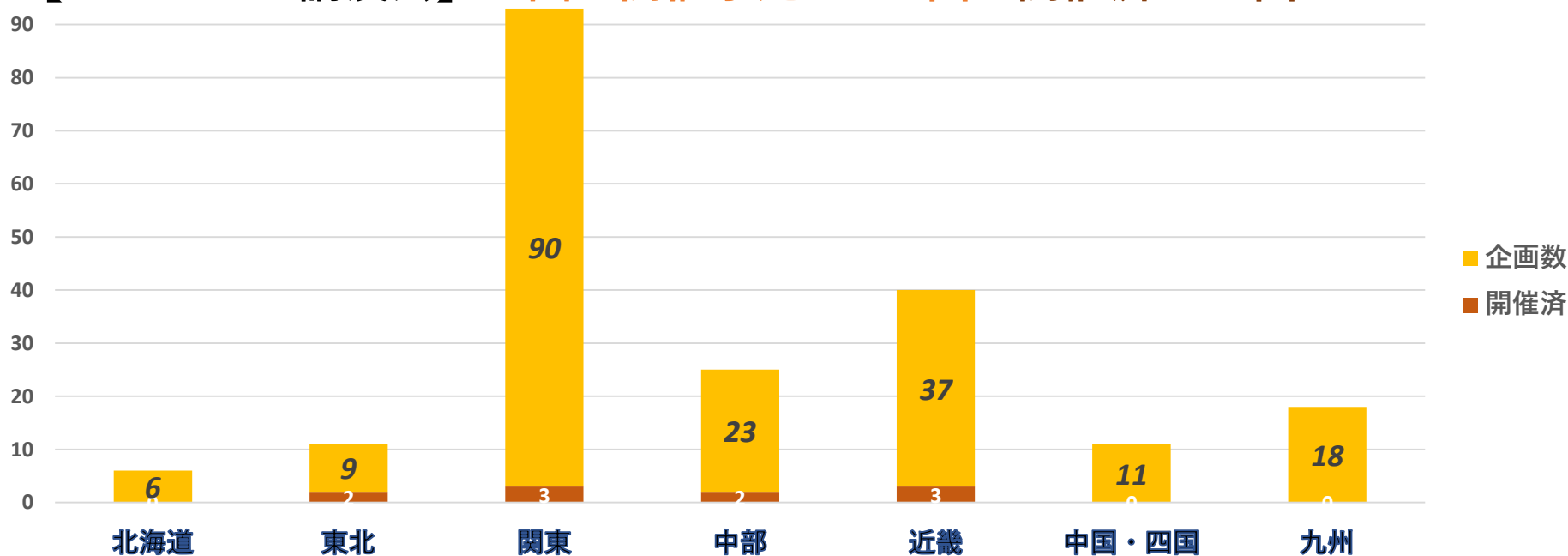
【エリア企画】 地域特性・施設特徴を考慮した、きめ細かい情報提供

漢方を学びたい医師向け「卒後漢方医学入門セミナー」

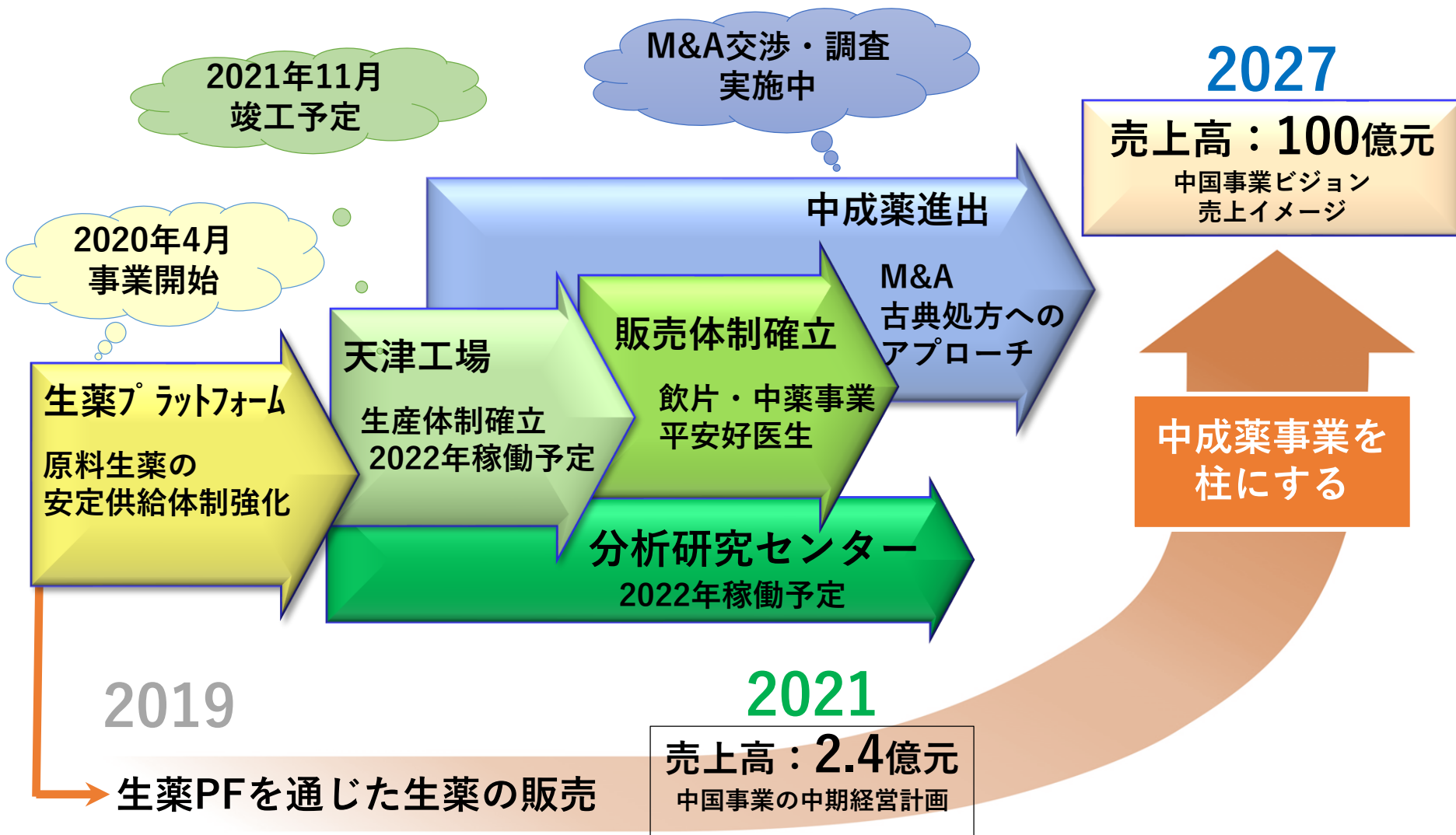
□開催事例：支店管轄営業所では、地域に密着した講師による動画配信

漢方講義全8回シリーズ（1回目⇒274名、2回目⇒330名）

【エリアWeb講演会】 企画・開催予定：194回 開催済：10回



中国事業基盤構築の枠組み（進捗状況）



2020年度業績予想 ～ 修正なし

(百万円)

	2019年度実績	2020年度予想	前期比	
			金額	伸長率
売上高	123,248	132,000	8,751	7.1%
営業利益 (営業利益率)	18,876 (15.3%)	17,000 (12.9%)	△1,876	△9.9%
経常利益	19,649	17,900	△1,749	△8.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	13,765	13,000	△765	△5.6%

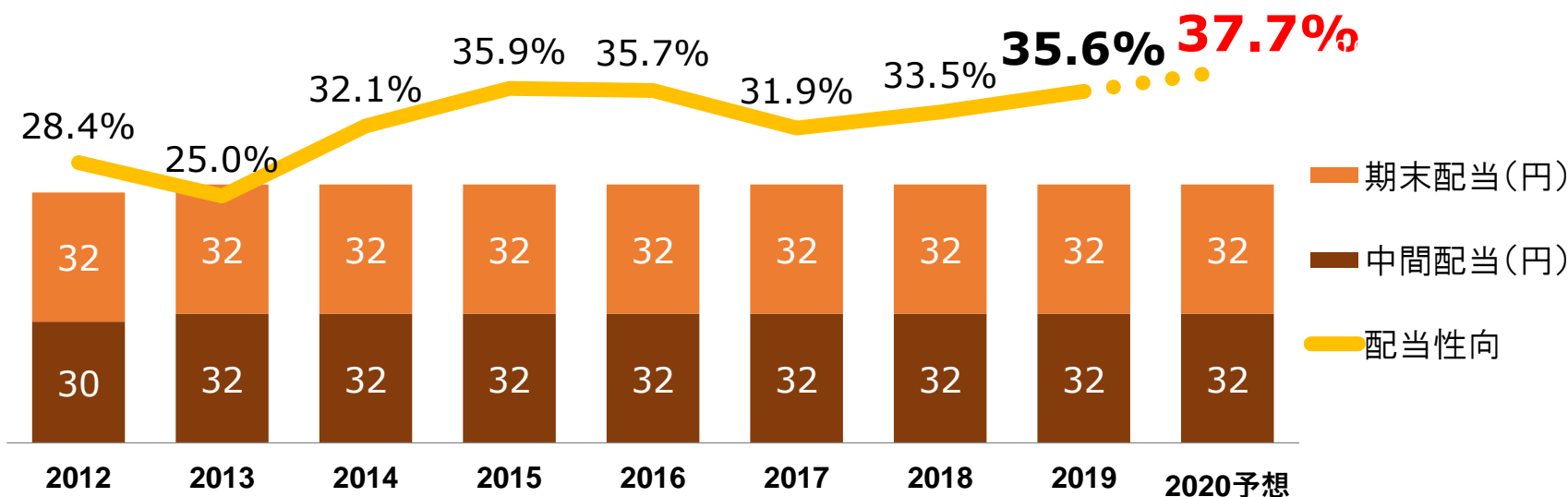
	2019年度実績	2020年度予想
配当金 (1株当たり)	64円	64円
EPS	179.96円	169.92円
ROE	6.8%	6.2%

COVID-19の収束時期を正確に見通すことが困難なため、上記業績予想にはCOVID-19による影響を反映しておりません。仮に感染拡大が、徐々に収束に向かった場合と継続した場合を想定し、売上高へのマイナス影響を2～4%と予測しますが、長期化した場合等、状況に変化が生じた際には、適時・適切な開示を実施いたします。

株主還元

方針

- “漢方”事業の持続的な拡大と中国事業の成長投資および基盤構築を通じて、企業価値の向上を図る
- 中長期の利益水準やキャッシュ・フローの状況等を勘案し、安定配当を実施する



(注) 2020年度期末配当金・配当性向（予想）は、第85回定時株主総会による配当議案決議が前提の予想数値を記載

本資料に関するお問い合わせ先

コーポレート・コミュニケーション室

広報グループ

TEL : 03-6361-7100

IR推進グループ

TEL : 03-6361-7101

見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。これら見通しを実現できるかどうかは様々なリスクや不確実性などに左右されます。従って、実際の業績はこれらの見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。
- 日本ならびにその他各国政府による医療保険制度や薬価等の医療行政に関する規制が変更された場合や、金利・為替の変動により、業績や財政状態に影響を受ける可能性があります。
- 現在発売している主要製品が、万が一製品の欠陥、予期せぬ副作用などの要因により、販売中止となったり、売上が大幅に減少した場合、業績や財政状態に大きな影響を及ぼします。